

国際物流シンポジウム2024

新しい国際コンテナ戦略港湾・阪神港を目指して



2024年 **3月11日** (月)

時間 15:00-17:00 (14:30 開場)

会場 K K R ホテル大阪 3階 銀河

定員 会場内: 200名・Web: 500名

※定員になり次第、締め切らせていただきます

参加
無料

プログラム

主催者挨拶 関西経済連合会会長 (国際物流戦略チーム本部長) **松本 正義**



国際物流戦略チームの取組状況

国土交通省近畿地方整備局 港湾空港部長

古土井 健

ロジスティクス経営士

上村 多恵子



基調講演 「新しい国際コンテナ戦略港湾政策の進め方」

早稲田大学法学学術院教授

(新しい国際コンテナ戦略港湾政策の進め方検討委員会座長)

河野 真理子



パネルディスカッション

コーディネーター パネリスト



京都大学
名誉教授

小林 潔司



早稲田大学
法学学術院教授

河野 真理子



阪神国際港湾株式会社
代表取締役社長

木戸 貴文



株式会社クボタ
物流統括部担当部長

武山 義知



株式会社ノーリツ
生産管理部物流グループリーダー

田中 克紀



国土交通省港湾局
港湾経済課長

澤田 孝秋

国際物流シンポジウム2024

新しい国際コンテナ戦略港湾・阪神港を目指して



国際基幹航路（北米・欧州等の長距離直航航路）の日本への寄港の維持・拡大を図り、経済・産業の国際競争力を強化するため、2010年に阪神港が国際コンテナ戦略港湾に選定されて以来、約10年間、「国際コンテナ戦略港湾政策」として阪神港の機能強化が図られてきました。

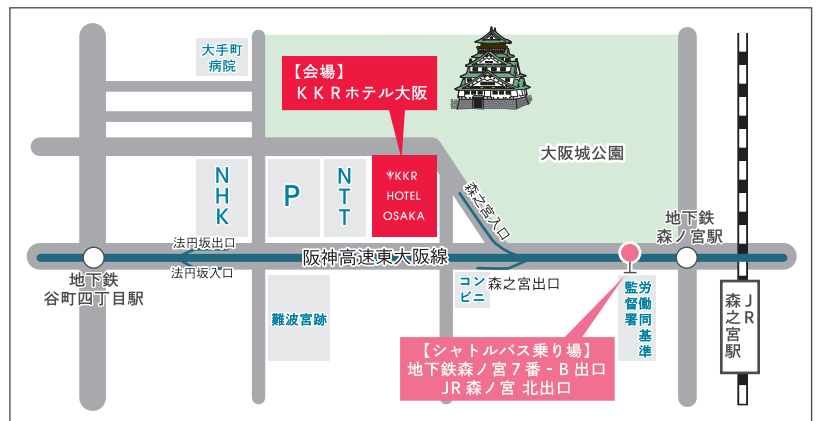
今般、新型コロナウイルス感染症の影響による世界的な国際海上コンテナ物流の混乱など、激変する国際海上コンテナ物流情勢を踏まえ、国土交通省において、国際コンテナ戦略港湾政策を総括し、新しい国際コンテナ戦略港湾政策の進め方について議論が行われています。

この機をとらえ、国際物流戦略チーム（本部長：関西経済連合会会長、事務局：関西経済連合会、国土交通省近畿地方整備局、近畿運輸局、大阪航空局）では、関西の国際物流の玄関口である阪神港の今後の方向性について考えるシンポジウムを開催いたします。

アクセス

会場 KKRホテル大阪 3階 銀河

住所 〒540-0007
大阪市中央区馬場町 2-24



申し込み方法

右記のQRコードもしくは、下記URLからお申し込み頂けます。

お申し込み用URL

<https://forms.gle/xUCSkTWnjDND3UXL7>

申し込み用
QRコード▶



■お申し込みに関するお問い合わせ

株式会社アカンパニーテクノロジーズ
国際物流シンポジウム運営事務局
E-Mail: chikaarashi@e-webinar.net

■シンポジウムに関するお問い合わせ

近畿地方整備局港湾空港部クルーズ振興・
港湾物流企画室
TEL: 078-391-3102

主催：国際物流戦略チーム

(事務局：国土交通省近畿地方整備局、同近畿運輸局、同大阪航空局、関西経済連合会)

